

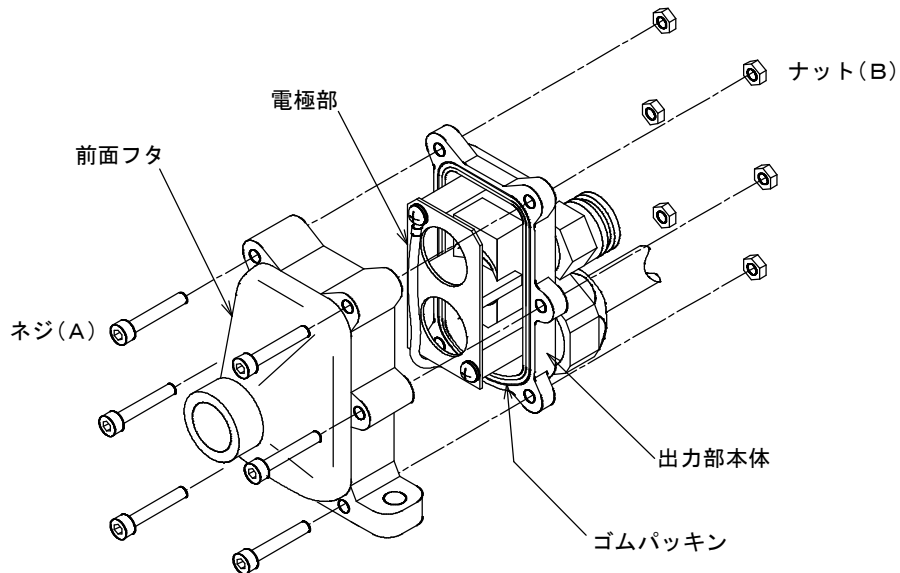
出力部 電極交換手順

除電性能が低下した場合は電極の消耗が考えられます。

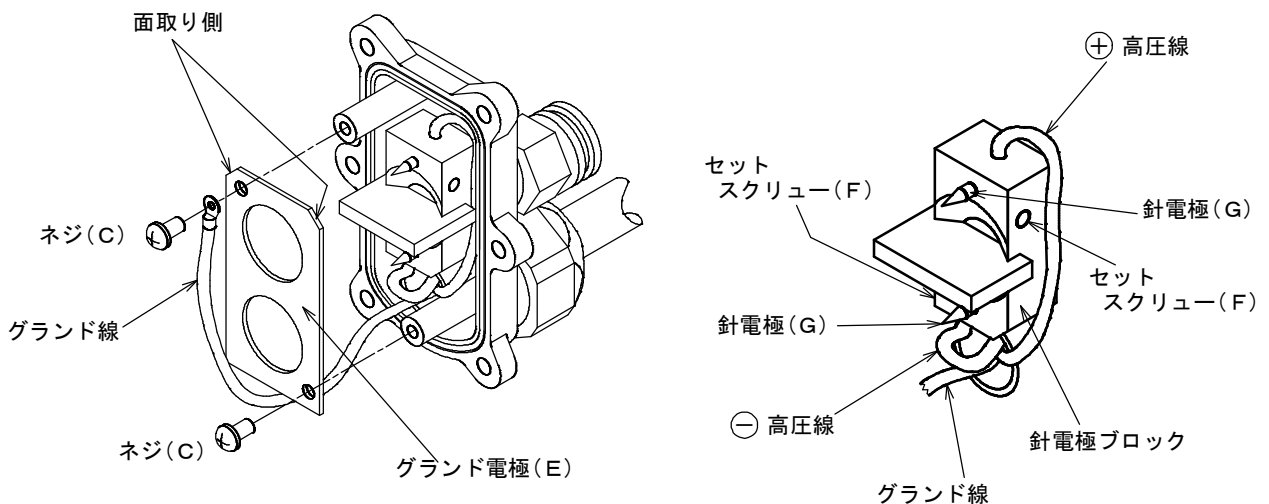
その場合は下記の通り電極交換を行ってください。

- * 電極部はグラウンド電極と針電極の二つにより構成しています。
(電極交換の際は、性能維持のため弊社までご連絡ください。)

1. 準備 電源をOFFにし電源プラグを抜いて下さい。
2. 前面フタ取り外し 出力部前面のネジ(A) 6本を六角レンチ(対辺2.5)で外し、前面フタを外します。



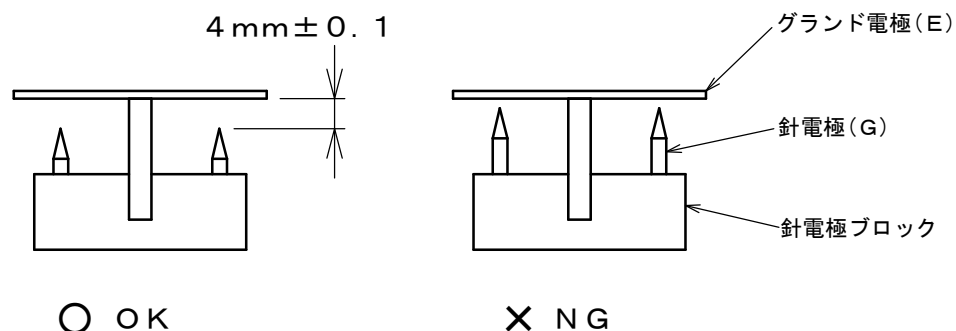
3. 電極取り外し ネジ(C) 2本をドライバーで外し、グラウンド線<ミドリ>(D) 及びグラウンド電極(E)を取り外します。
針電極(G)はセットスクリュー(F)をゆるめて抜き取ります。
レンチは、六角レンチ(対辺1.27)を使用して下さい。



4. 電極取付け

新しいグラウンド電極と針電極を、取り外しと逆の手順で取り付けます。

* 針電極(G)を取り付ける際、確実に押し止まりまで入れて下さい。



* グラウンド電極との間隔は $4\text{ mm} \pm 0.1$ です。

* 針電極(G)をセットスクリュー(F)で締め付ける際、後から抜けてこないようにして下さい。

* グラウンド電極(E)は面取りをしてある面を上側にセットして下さい。

* グラウンド電極(E)を取り付ける際、グラウンド線<ミドリ>(D)をネジ(C)でとも締めすることを忘れないで下さい。

* 針電極の針先と ⊕高圧線、 ⊖高圧線及びグラウンド線に損傷を与えないで下さい。

* 出力部本体及び前面フタの内部に水分・油分・汚れ等がある場合は、きれいに清掃してから取り付けて下さい。

5. 出力部 前面フタ取付け

出力部本体及び前面フタ内部に異物が無いかよく確認し、

出力部本体の合わせ溝にゴムパッキンを入れてから前面フタを取り付け、ネジ(A) 6本を締め付けます。

* 前面フタを取り付ける際、ゴムパッキンが合わせ溝からはみ出さないようにして下さい。

* 出力部本体にナット(B)をはめ込んでありますが、簡単に取り出すことができます。ネジ(A)を出力部本体側から差し込んで前面フタ側でナット止めも可能です。

以上で出力部の電極交換は終了です。

イオンバランス調整を行ってからご使用下さい。